

富士宮西ロータリークラブ会報



UNITE
FOR
GOOD



会長

国際ロータリー第 2620 地区 2025～2026 年度 RI 会長 フランチェスコ・アレツォ 会長 伊原 謙治 幹事 岡村 吉彦

富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間
〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘 805 富嶽温泉花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>
4-28-1126 FAX 0544-25-8182 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

No.22 通算 1631 号 2月6日(金)

♪Rotary Songs 君が代 それでこそロータリー

表彰



ポールハリスフェロー、ピン贈呈 大谷裕也君

ゲスト・ビジター

富士宮市PTA連絡協議会 会長 荻真教 様

会長挨拶 会長 伊原 謙治 君

本日は富士宮市PTA連絡協議会会長の荻真教様をゲストにお迎えし、PTA活動の現状と問題点、さらには我々としてどういう支援が求められているかについてお話いただくことになっています。現在、全国的に公立小中学校のPTA活動は歴史の曲がり角にきていると言われており、特に組織を率いるリーダーの不在が取りざたされ、中には休止、あるいは廃止するところもあるように聞いています。しかし、子どもの健全育成の上では家庭=親、学校の先生、そして、地域が

一体となった協力体制が重要であることは確実です。わが富士宮西ロータリークラブはこの理念にもとづいて、市 p 連の一部組織であるラモーナの会に対して、親子が同じ本を読んで感想を述べ合い、親子の質の高いコミュニケーションを築くために課題本を提供する事業を続けて来ました。もう 10 年になります。本日は、荻真教会長さまから、富士宮市における PTA 活動の現状についてレポートしていただき、また、ラモーナの会の活動について所感をお聞きしたいと思います。

なお、この2月8日(日)に5クラブ親睦のイベント「うどん打ちの会」が開催され、幹事・親睦委員長・私の3人で参加してまいります。その様子は西 RC の LINE の方に投稿しますのでご覧ください。

出席報告

	会員数	計算会 員数	出席	欠席	M U	比率
今週	18	14	11	7	0	78.5%

欠席者：堀水東志夫君 片岡博昌君 加藤康雄君 近藤憲司君 遠藤壽男君

幹事報告

幹事 岡村 吉彦 君

詳細別紙参照

〇2/14 (土) に静岡第2グループの IM が御殿場高原ホテルを会場に開催されます(主催:裾野 RC)。会場までバスで行きます。午前 11:30 に市役所東側から出発しますので、

お集まり下さい。ネクタイ・バッジ必携。バスは富士宮 RC (13名) 当 RC (11名) の合同運行。

○災害救援寄金の件 RI2620 地区よりスリランカのサイクロン「デイトワ」被災に対する寄付要請 任意

本日のお祝い

会員誕生日 貫名英舜君
S28.2.13
外木規之君
S19.2.14
入会記念日 加藤康雄君
H3.2.18



スマイル

○今月例会は一回のみ。税務の仕事で多忙なため助かります …後藤謙治君
○先ほど 11 時に 4 人目の孫誕生。2819 グラム。 …竹田浩富勲
○ミラノコルティナオリンピック開幕 この期間だけは戦闘が停止できないものかと …貫名英舜君
○今月も元気にロータリー活動をしましょう …若林眞治君

外部卓話

富士宮市 PTA 連絡協議会 会長 荻真教 様
演題 富士宮市 PTA の活動と課題
ラモーナの会 親たちの感想

本会会員のみならずには富士宮市 PTA 連絡協議会の活動にご理解とご支援をいただき、特に「ラモーナの会」の活動に対してご賛助いただいておりますことに感謝いたします。



本協議会は市内公立小中学校 34 校の内 32 校の PTA 会長によって構成される会です。全国的に PTA の活動が低調となり、中には不要論もある中で、富士宮市の場合は市当局、学校、そして家庭、地域を結びつけ、生徒の健全な育成に寄与することが出来ていると思います。

子どもには血が通った教育が必要だと思います。私は農業者として、子どもに食の観点から、その食

べ物がどのように作られ、それが家庭にどう届けられるのかの実際を体験的に見せることを実践しています。お米や野菜が一粒の種から大きくなって食卓を賑わすまで、人がそれにどう関わっているかを知ることがこれから多くのものを学んで行かなければならない上で、大事な基礎になると考えるものです。

「ラモーナの会」の活動について報告します。子どもたちを取り巻く環境が変わり、スマホや PC で友だちどうしがコミュニケーションをとるということが日常になって来ています。しかし、便利さとは裏腹に、情緒の発達という面で問題があるという指摘もあります。特に、親の世代との情報共有がなされず、親がどう考えているか分からない、親にどう伝えればよいか分からないと嘆く子どもが多いのが実情です。また、その反対もあり、子どもが何を感ず何を親である自分に訴えかけているか分からないと考える親もいます。

この関係性の改善、すなわち、親子のコミュニケーション復活のために、同じ本を読み、それについてのお互いの感想を述べ合うという共通の基盤を持つことが出来るということそれ自体がよいことであると考えます。

□ラモーナの会 感想

1. こどもが何を考えているかを知ることができ、コミュニケーションのすれ違いを減らすことができた
 2. 子どもの個性を理解することができた
というような感想が帰ってきました。
- 以後、富士宮西ロータリークラブさまにはこれまで同様のご支援をたまわりますようお願い申し上げます。

Q&A

◎子どものスマホ使用について規制を掛ける動きが世界の先進国では出ている。これについては？
*スマホは基本的に親が買い与えている現状にある。また、学校には持って来てはいけないというルールもある。したがって、これはあくまでも家庭と親の問題として考えなければならないと思う。しかし、SNS を使った犯罪（闇バイト）や深刻な結果をもたらすいじめというトラブルを発生させている以上、PTA としての一定の見解を出さなければならない時があるのではないかと思います。